

ヒョウモンダコに注意！！

猛毒を持った大変危険なタコです

見つけてもさわらないでください

近年、吉岐沿岸で猛毒を持つとされる、「ヒョウモンダコ」が相次いで発見されています。

令和4年4月18日、吉岐市勝本町タンス浦の防波堤でヒョウモンダコが確認されました。最近では、令和4年2月2日にも郷ノ浦町長島の防波堤で見つかっています。

噛まれたり、食べると危険です。通常、ふつうのタコと見分けが付きません。小さいタコを見つけても絶対に触らないように注意してください。



令和4年4月18日にタンス浦の防波堤で発見されたヒョウモンダコ



令和4年2月2日に長島の防波堤で発見されたヒョウモンダコ

●ヒョウモンダコとは

大きさ：10cm程度（全長15cm以下）

特徴：刺激を受けた時に青いリング模様が全身に現れます。

毒性：唾液にフグ毒と同じテトロドトキシンが含まれ、噛まれたり、タコを食べると、呼吸困難や心停止を引き起こし、最悪の場合は死亡することもあります。

もし噛まれたら？

呼吸困難を起こすといわれています。急いで病院へ。

（毒は吸わずに、洗い流してください。）